事業者からの契約解除条項『モデル文案』

対象事業所：訪問介護、訪問看護、訪問入浴

----------------------------------------------------------------------------------------------------------

〈事業者からの契約解除〉

１　事業者は、次の各号のいずれかに該当した場合には、利用者に対して、何らの催告を要することなく、この契約を解除することができます。

この場合、事業者は利用者の担当の居宅介護支援事業所に対し、この情報を提供します。

(1)　利用者及びその家族、関係者から事業所従事者へ暴行、暴言、脅迫、その他の暴力行為があった場合

(2)　利用者またはその家族、関係者などが事業者サービス従事者に対して法令に違反する要求や行為、また本契約を継続しがたいほどの不信行為を行った場合

２　事業者は、次の各号のいずれかに該当した場合、１か月前の書面による通知により、契約を解約することができます。

(1)　事業規模の縮小や休廃止など、サービスの提供が困難となった場合

(2)　利用者がサービスエリア対象外へ引越しするなど、やむを得ない事情により自らサービスの提供が困難になった場合

(3)　利用者が病状等につき、故意に不実を告げたり、または、故意に告げなかったりしたことが判明し、このため介護方法を大きく変更しなければならなくなる等、円滑にサービスを提供できなくなった場合

(4)　利用者が２か月分のサービス利用料金を支払わず、事業者の書面による催告によっても、不払いが解消されないとき

----------------------------------------------------------------------------------------------------------

　神戸市ｼﾙﾊﾞｰｻｰﾋﾞｽ事業者連絡会

令和2年2月